# 産業応用フォーラム

# 「診断・監視・制御セキュリティ　ー共通基盤の体系化へ向けてー」

**概要：**現代社会では，家庭用製品から工場などにおける設備や装置，生体系，惑星探査機など多岐にわたるシステムに対し，安全かつ効率的な運用，正確な診断が求められています。加えて，進展著しい社会インフラのスマート化，IT のオープン化は，従来，クローズドな環境下で運用され，直接的な脅威から守られてきたシステムにもセキュリティ対策ならびに自然災害等への対応が求められ，急務となっています。日々計測・収集されるデータの信号処理・統計処理に基づく診断・監視技術，さらにはリアルタイム監視，信号系の診断には狭義の診断・監視技術では対応困難な問題も含まれ，その解決には幅広い知識・経験が重要です。本フォーラムでは，複雑・多岐にわたるシステムの診断・監視に関連する技術の動向について，学界・産業界から広く御講演頂きます。皆様のご参加を心よりお待ち致しております。

**日時：**平成 26 年 12 月 4 日（木）10:00 ～ 16:55 （受付：9 時開始）

**会場：**電気学会　第１～５会議室（JR「市ヶ谷駅」下車徒歩 5 分）

〒102-0076　東京都千代田区五番町 6-2　HOMAT HORIZON ビル 8 階，TEL：03-3221-7313

JR 総武線（中央線各駅停車）市ヶ谷駅下車，徒歩 2 分

URL： http://iee.jp/wp-content/uploads/honbu/31-doc-honb/map.pdf

---

**プログラム：**

1. 10:00～10:05　開会，主催者（柴田昌明委員長）挨拶
2. 10:05～11:05　振動データを用いた回転機器の余寿命予測　後藤　聡（佐賀大学教授）
3. 11:05～11:15　休　憩
4. 11:15～12:15　物理法則を考慮した惑星探査機制御系の安全設計～小惑星探査機「はやぶさ」を例として～　橋本樹明（宇宙航空研究開発機構教授）
5. 12:15～13:30　昼休み・休憩
6. 13:30～14:30　安心・安全と維持管理の時代　新　誠一（電気通信大学大学院教授）
7. 14:30～14:40　休　憩
8. 14:40～15:40　実環境下における映像からの人物行動センシング　青木義満（慶応義塾大学准教授）
9. 15:40～15:50　休　憩
10. 15:50～16:50　IoT 時代の制御システムとセキュリティ　鵜飼裕司（株式会社 FFRI 代表取締役社長）
11. 16:50～16:55　閉会，協賛者（大屋英稔委員長）挨拶

※なお，フォーラム終了後，講師の方との意見交換の場として懇親会を企画しております。奮って御参加下さい。

---

**テキスト：**当日配布致します（テキスト代は，参加費（会員は非課税，会員外は税込み）に含まれております）。

**参加費：**（事前申込は，11 月 22 日（火）までに下述の要領にてお願い致します）

事前申込：　[会員]7,000 円（正員），2,000 円（准・学生員）　[非会員]8,500 円（一般），3,000 円（学生）

当日受付：　[会員]8,000 円（正員），2,000 円（准・学生員）　[非会員]9,500 円（一般），3,000 円（学生）

※会員は不課税、非会員は税込

**事前申込の方法：**電気学会ホームページ（http://www.iee.or.jp/forum.html）よりお申込み下さい。（定員 50 名に達し次第，締切らせて頂きます）。懇親会参加をご希望の方は，申込フォームの連絡欄に「懇親会への参加希望」と明記下さい。

**参加費支払い方法:**参加費は，当日に現金でお支払い願います。領収書は，原則として開催当日の日付で会場渡しとなりますが，その他のご指示がある場合は申込時にご連絡ください。

**お問合せ先：** 榎本崇宏（徳島大），内田雅文（電通大），　Email： dforum(at)zidane.ee.uec.ac.jp ※(at)⇒@

**主催：**（社）電気学会産業応用部門 産業計測制御技術委員会（柴田昌明 委員長）

**協賛：**（社）電気学会診断・監視技術の共通基盤に関する協同研究委員会（大屋英稔 委員長）